

本人が物語風に綴る闘病記

44歳で甲状腺がんと中咽頭がんが見つかりましたが、
中2の娘が「大したことないやん」と言うので。

著：原 利彦（1972年 生まれ）



中咽頭がん 治療編3 058：自分に恥ずかしくないように。

2017年6月24日（土）治療終了から5日目



週末の院内は、とても静かです。

トキは帰宅を出来ずに、朝から一人で病院の周りを散歩していました。なぜか、モンシロチョウが、トキのあとを、ずっとついて来ます。

朝食時、トキは、単純にしみているだけなのかも知れませんが、わずかに酸味が戻って来たような気がしていました。

さて、現在、トキの父親も病院通いをしています。心臓に問題があり、近日、カテーテルによる手術を受ける予定なのです。さらに、トモの父親も諸々で、病院へ通っています。プラス、トキです。この三人の男どもを病院へ送り迎えしているのが、トモです。勿論、仕事に家事と、ウタの諸々もあります。忙しい毎日です。

本当に、トモは強い。トキは、トモに、感謝、感謝の毎日です。

2017年6月26日（月）治療終了から7日目

今日は、ウタの誕生日です。

15歳になった、ウタから
ケーキの写真が送られてきました。

ウタも、また、強い。

トキは、ウタにも、感謝、感謝の毎日です。



トキは病室で一人。お祝いとして出来ることは限られていました。そこで、ウタが部活で、がんばっている、ハンドボールの絵にメッセージを添えて、その写真を送りました。



やりたいことに出会えたことに感謝を。

やりたいことがやれることに感謝を。

やっていることを応援してくれる人に感謝を。

自分に恥ずかしくないようにとことんやりなさい。

誕生日おめでとう！

⇒ 059 : グズグズ言っている場合ではない。